## 新型コロナウイルス感染症対策関連事業 評価シート

1. 事 業 名	災害時避難所感染症対策事業
2.担 当 部 署	総務部 担当課等 総務課
3.事業の概要	災害時の避難所における新型コロナウイルス感染症の感染拡大を防止 するため、必要となる資材(簡易テント、エアーベット、マスク、消毒 液等)を整備し備蓄する。
4. 事 業 の 目 的	災害時の避難所における新型コロナウイルス感染症の感染拡大を防止 する。
5. 事 業 対 象	避難者及び従事職員
6.年度末状態	年度内完了
7. 事 業 費	80,598千円 執行額 80,597千円 執行率 100.00%
8. 事 業 評 価	効果があった
9. 事 業 評 価 理 由	各種資機材の市場動向などにより、全ての資機材の調達には時間を要したものの、令和3年2月13日福島県沖を震源とする地震発生時には、開設した避難所へ早期に一部の資機材を配備し感染拡大防止への対応がとれる体制に繋がった。
10. 事 業 課 題	マスクや消毒液、次亜塩素酸水など繰り返し使用できない資機材や使 用期限がある資機材は、補充や入替が必要となる。
11. 課題の要因	財源確保を含めて、備蓄計画を整備する必要がある。
12. 令和3年度の方向	災害時に優先的に開設を予定している避難所への備蓄資機材の調達は 完了し、所期の目的は達成したことから、令和2年度をもって「事業終 了」とする。